

2023年5月17日

電子(ペーパーレス)商取引システム – Secroの最新利用規約 (Electronic Paperless Trading - Update to Secro Terms and Conditions)

本件につきましては、[2022年11月14日付](#)のCircularもご参照ください。

Secro Customer and User Agreement (2022年10月6日付) および Secro e-bill (2022年9月29日付) (以下、「Secro Standard e-bill of lading」) – 承認済みのもの

国際P&Iグループ(IG)は以前、Secro Customer and User Agreement (2022年10月6日付) および Secro Standard e-bill of ladingを承認しました。これらは引き続き承認されます。

Secro Customer and User Agreement (2023年3月16日付) および Secroの顧客が提供するe-bill (以下、「Customer e-bills of lading」) の使用 – 新たに承認されたもの

本Circularは、IGがSecro Customer and User Agreementの改定版(2023年3月16日付)、および同User Agreementと併せたSecro Customer e-bills of ladingの使用を承認したことをお知らせするものです。Secro Customer and User Agreement (2022年10月6日付)は、Secro Customer and User Agreement (2023年3月16日付)に差し替えられますが、Secro Standard e-bill of ladingとともに、クラブによる保険カバーの承認は引き続き継続されます。

Secro Customer and User Agreement (2023年3月16日付)の変更点

Secro Customer and User Agreementの変更点について、以下のとおりお知らせいたします。

1. Secroが、Secro Standard e-bill of ladingに加えてCustomer e-bills of ladingの使用も許可することを示すための修正。
2. Secroシステムが、同システム内で使用されるあらゆるCustomer e-billへ以下の3点を恒久的に組み込むことを義務づける旨を規定する条項の追加。
 - i. 裏面に記載された日付の傭船契約(法律および仲裁条項を含む)
 - ii. Secro Standard e-bill of ladingと同様のシンガポール法および裁判管轄条項
 - iii. 電子から紙媒体の船荷証券への変更の可能性

その他のてん補対象外規定も引き続き適用

積荷の運送に関してクラブルールでてん補対象外とされてきた事項は、当然ながら、IGが承認済みのいずれの電子商取引システムにおいても、紙の船荷証券の場合と同様に引き続き適用されますのでご注意ください。

これらのてん補対象外の例としては、以下が挙げられます。a) 運送契約で定められた港湾または場所以外での積荷の荷揚げ、b) 日付を繰り上げた、もしくは繰り下げた電子文書/記録の発行・作成、c) 流通可能な電子文書/記録の提示なしでの積荷の引渡し(承認済み電子商取引システムの場合は、当該商取引システムのルールに準拠していない積荷の引渡し)。

国際P&Iグループに加入するすべてのクラブが同様のCircularを発行しています。

以上
(翻訳)ブリタニヤ・ヨーロッパ日本支店

本Circularはすべて英文の日本語訳です。日本語訳と英語版の間に齟齬がある場合は英文の内容を優先下さるようお願い申し上げます。